

## 録音（デージー）図書ができるまで



神戸市立点字図書館



録音図書はボランティアさんの協力によって作られます。

音訳（録音）・校正・デージー編集・デージー校正、全て音訳ボランティアさんが行い、どれも専門的な知識が必要です。

神戸市立点字図書館の音訳ボランティアさんは、アクセント、図表などの説明、パソコンの使い方などの講習を、2年間受けています。

録音図書は1冊の図書を完成させるために、たくさんの方が関わります。

本の内容を正しく伝えるために、文字で書かれた情報を“正確に”音に訳すということを心がけています。



### 【準備】

人・場所・物の名前や共通アクセントを調べます。また、読む練習もします。

### 【録音】

2人1組（音訳者とモニター）で、パソコンを使って録音を行います。

### 【校正】

間違っって読んでいないか、文章が間違っって伝わってしまわないかを、別の人が確認します。

### 【デージー編集】

章や節で区切る、ページを付けるなどの編集をパソコンで行います。

### 【デージー校正】

1冊の本を通して、間違っって読んでいないか、編集が正しいかを確認します。

## 完成

半年～1年  
かかります。



※デージー（DAISY）は、「Digital Accessible Information SYstem」（アクセシブルな情報システム）の略です。

章やページを選択したり、しおりをはさんだりして、図書を聞くことができます。